

平成 25 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

富山大学

平成 26 年 10 月

自己点検評価シート

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題無し
4) 改善の方針

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ■ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」

<p>「動物実験計画書」、「実験動物使用数等報告書」</p> <p>「動物実験計画（変更・追加）承認申請書」、「動物実験（終了・中止）報告書」</p> <p>「動物実験結果報告書」</p> <p>「富山大学動物実験計画書電子申請・審査システム利用マニュアル」</p> <p>「電子申請・審査システム利用申請書」</p> <p>「動物実験計画書の電子申請要領と審査」、「飼養保管施設設置承認申請書の記入例」</p> <p>「実験室設置承認申請書の記入例」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>・動物、特に遺伝子組換え動物の安楽死方法については、選択形式で審査する事項があるが、安楽死の確認方法および安楽死場所の確認を行う点がないため、一部に改善を要すると判断した。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>・電子システム上で、動物、特に遺伝子組換え動物の安楽死の確認方法および安楽死場所の確認を行うように早急に対応する。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>(1) 病原体の感染動物実験</p> <p>「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」</p> <p>「国立大学法人富山大学病原体等安全管理規則」</p> <p>「動物実験施設利用案内」、「動物実験施設利用案内 感染実験室利用方法」</p> <p>(2) 有害化学物質の投与動物実験</p> <p>「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」</p> <p>「動物実験施設等で使用する有害化学物質の取り扱いについて（特定化学物質）」</p> <p>「動物実験施設利用案内」</p> <p>「安全ノート—快適な実験を行うために—（富山大学環境安全衛生管理室）」</p> <p>(3) 遺伝子組換え動物を用いる実験</p> <p>「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」</p> <p>「国立大学法人富山大学遺伝子組換え生物等使用実験安全管理規則」</p> <p>「動物実験施設利用案内」、「動物実験施設利用案内 遺伝子組換え飼育室利用方法」</p>

<p>(4) 放射性同位元素・放射線使用実験</p> <p>「富山大学生命科学先端研究センター放射線障害予防規程」</p> <p>「富山大学自然科学研究支援センター放射性同位元素実験施設放射線障害予防規程」</p> <p>「富山大学水素同位体科学研究センター放射線障害予防規程」</p> <p>「富山大学附属病院放射線障害予防規程」</p> <p>「富山大学五福キャンパスエックス線装置放射線障害防止規程」</p> <p>「富山大学杉谷キャンパスエックス線装置放射線障害防止管理規程」</p> <p>(5) その他</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>・ 遺伝子組換え動物の安楽死方法について、①安楽死法の詳細、②安楽死の確認法、③安楽死場所の記載がなく、一部に改善を要すると判断した。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>・ 各飼養保管施設および実験室で安楽死に関するマニュアルを改訂するように通知する。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>(1) 設置および審査基準</p> <p>「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」（飼養保管施設の設置）（飼養保管施設の要件）</p> <p>「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」（実験室の設置）（実験室の要件）</p> <p>「平成 22 年度第 13 回動物実験委員会議事録」（施設整備グループの立ち会い）</p> <p>(2) 申請書等</p> <p>「飼養保管施設設置承認申請書」、「実験室設置承認申請書」</p> <p>「施設等廃止届」</p> <p>(3) 管理マニュアル</p> <p>「動物実験施設利用案内」</p> <p>各飼養保管施設および実験室の飼育管理マニュアル</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>・ 遺伝子組換え動物の安楽死方法について、①安楽死法の詳細、②安楽死の確認法、③安楽死場所の記載がなく、一部に改善を要すると判断した。</p>
<p>4) 改善の方針</p>

・各飼養保管施設および実験室で安楽死に関するマニュアルを改訂するように通知する。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

平成 23 年度実施分の動物実験計画より導入した電子申請システムにより、より円滑な動物実験計画の審査が継続的に行われている。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「動物実験委員会議事録」
「「動物実験委員会議事録」動物実験計画、飼養保管施設設置、実験室設置申請の審議記録」
「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」（飼養保管施設の設置）（飼養保管施設の要件）
「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」（実験室の設置）（実験室の要件）
「教育訓練の実施日、教育内容、受講者数の記録」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

問題無し

4) 改善の方針

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「動物実験計画書」、「実験動物使用数等報告書」
「動物実験計画（変更・追加）承認申請書」、「動物実験（終了・中止）報告書」
「動物実験結果報告書」
「「動物実験委員会議事録」動物実験計画申請の審議記録」

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 問題無し
4) 改善の方針

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 (安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする) 「動物実験計画書」 「飼養保管施設設置承認申請書」、「実験室設置承認申請書」 「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」(飼養保管施設の設置) (飼養保管施設の要件) 「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」(実験室の設置) (実験室の要件) 「動物実験施設事故記録」 「飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書」 「動物実験施設利用案内」「実験動物飼育管理マニュアル第2版」 各飼養保管施設および実験室の「飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書」、飼育管理マニュアル
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) ・ 遺伝子組換え動物の安楽死について、①安楽死法の詳細、②安楽死の確認法、③事前の安楽死場所の確認などの点で改善すべき点がある。
4) 改善の方針 ・ 電子申請システムおよび各飼養保管施設および実験室で安楽死に関するマニュアルを改訂するように通知し、安楽死処分場所や確認の方法などを周知徹底させる。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>(1) 飼養保管手順書 「動物実験施設利用案内」 各飼養保管施設および実験室の「飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書」、マニュアル</p> <p>(2) 各種マニュアル 「動物実験施設利用案内」 「実験動物飼育管理マニュアル第2版」 「実験動物感染防止・対応マニュアル」 各飼養保管施設および実験室の飼育管理マニュアル</p> <p>(3) 関連書類 「他大学等からの動物導入時の検疫等関連書類」、「飼育履歴関連書類」 「微生物感染事故等書類」(H25年度該当なし)、「他大学等への輸送に関する書類」 「空調機器等に関する書類」 「緊急連絡網」 各飼養保管施設および実験室の「飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>問題無し</p>
<p>4) 改善の方針</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」(飼養保管施設の設置)(飼養保管施設の要件) 「国立大学法人富山大学動物実験取扱規則」(実験室の設置)(実験室の要件) 各飼養保管施設および実験室の「飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>問題なし</p>

4) 改善の方針

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「教育訓練の実施日、受講者氏名の記録」、「教育訓練に用いた講義資料」
「動物実験施設利用案内」

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

・安楽死に関する教育訓練も行っているが、死亡の確認方法および実施場所についての説明が不十分であり、一部に改善を要する点があった。

4) 改善の方針

・教育訓練において、動物、特に遺伝子組換え動物の安楽死方法、死亡確認方法、実施場所についての項目を追加し、また平成26年度において臨時で追加の教育訓練を実施する。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

(1) 自己点検および評価

各飼養保管施設および実験室の「飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書」

「富山大学生命科学先端研究センター年報第8号」

(2) 関連事項の情報公開

「富山大学」ホームページ→「運営組織・情報公開」→「動物実験に関する情報」

http://www.u-toyama.ac.jp/jp/public/info/animal_testing/index.html

「富山大学生命科学先端研究センター年報第8号」

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

問題なし

4) 改善の方針

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)